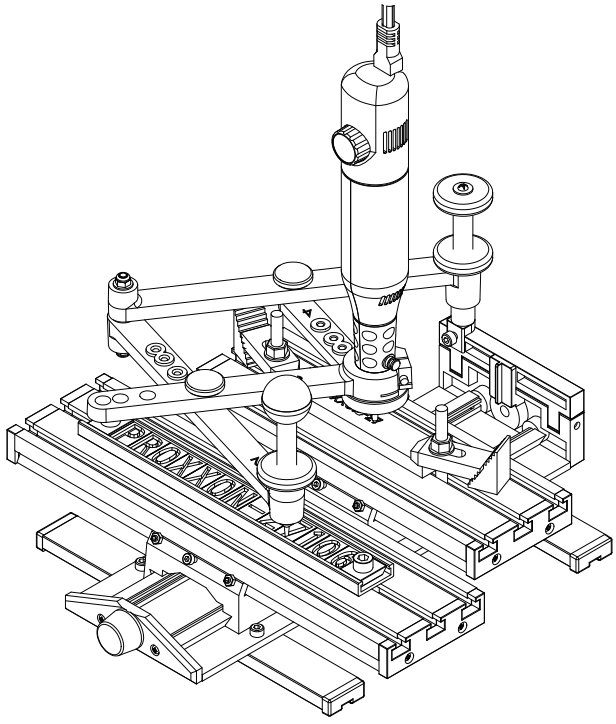
PROXXON

No.27106

プロクソン
ミニルーター用 彫刻テーブル

取扱い説明書

ご使用前に必ずこの取扱い説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱い説明書は大切にお手元に保管して下さい。



※イラストのミニルーター等は別売です。

もくじ

用途、適合モデル（使用できるミニルーター)…… 2
各部の名称、付属品、仕様、その他の必要な物…… 3
保守と点検、アフターサービス…… 4
本体の組み立て、仕組み…… 5
ステンシル、ミニルーター、加工材料の取り付け…… 6
加工範囲と加工材料の取り付け位置…… 7
加工方法、オプション案内…… 8

この度はミニルーター用彫刻テーブルをお買い上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を少なくするため、次に述べる安全上の注意を必ず守ってください。使用前に、これらのすべての注意事項を読み、そして指示にしたがって使用してください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

「シンボルとシグナル用語」の意味について

注意文の頭部の指示の「シンボルとシグナル用語」の意味を説明します。なお、⚠注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

⚠警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
⚠注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容のご注意。

⚠ 警　告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
2. 作業場の周囲も考慮してください。
   ●電動工具類は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないでください。
   ●作業場は、十分に明るくしてください。
   ●可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
   ●雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないでください。
   ●電動工具類を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
   （例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
   ●切断や研磨の作業の際、水、研磨液などは、使用しないでください。
4. アース端子の付いている商品は、必ずアースを接続してください。
5. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速になり、故障や事故の原因になります。
6. 作業中、無理な負荷をかけたり、銘板に表示してある定格使用時間以上の連続使用をすると、モーター部、電子制御部が発熱し故障の原因になります。
   ●安全に能率よく作業するために、製品の能力に合った速さで作業してください。
   ●小型の電動工具類は、大型の機械で行う作業には使用しないでください。
7. 作業中は、手、目や顔を刃物に近づけないでください。
8. 子供が使用する時は、必ず保護者の指導によって使用してください。
9. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
   ●乾燥した場所で、子供の手が届かない所に保管してください。
10. 指定された用途以外での使用は絶対に行わないでください。
11. きちんとした服装で作業してください。
   ●だぶついた衣服や、長い髪の毛などは、駆動部に巻き付いたりする恐れがあります。
   ●巻き込み事故の防止のため、手袋等の着用は絶対にしないでください。
12. 作業中は保護メガネを使用してください。粉塵の多い所では、防塵マスクを併用してください。
13. コードを乱暴に扱わないでください。
   ●コードを持って電動工具類を運んだり、電源コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
14. 加工するものをしっかりと固定してください。
   ●加工するものを固定するために、クランプやバイス（万力）を使用してください。
15. 無理な姿勢で作業をしないでください。
16. 次の場合は、電動工具類の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
   ●使用しない場合、または修理する場合。
   ●刃物、砥石、ビット、ニクロム線等の付属品を交換する場合。
17. 刃物、砥石、ビット、ニクロム線等の付属品の取り付け、及び交換は取扱い説明書に従って確実に取り付けてください。
   確実でないと、はずれたりして、けがの原因になります。作業に入る前には、必ず試運転をしてください。
18. 電源を入れる前に、付属品の取り付けに使用したキーやレンチ等の工具類が取り外してあるか確認してください。
19. 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、電源スイッチが切れていること（OFF）を確認してください。
20. 屋外で延長コードを接続して使用する場合、屋外用に合った延長コードを使用してください。
21. 電動工具類は、注意深く手入れをしてください。
   ●刃物類は、常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
   ●注油や付属品の交換は、取扱い説明書に従ってください。
   ●コードは定期的に点検し、損傷している場合は、メーカーに修理（有償）の依頼をしてください。
   ●握り部は、常に乾かして綺麗な状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
   ●駆動部、可動部、カバー部、スイッチ部やその他に損傷がないか十分に点検し、正常に作動しているか確認してください。
   異常のある場合はメーカーに修理（有償）の依頼をしてください。
22. 指定の付属品や別売品、または指定している同等品を使用してください。それ以外のものを使用すると事故やけがの原因になります。
23. 誤って落としたり、ぶつけたときは、先端工具（刃物類）や本体に破損や亀裂、変形がないことをよく確認してください。
   そのまま使用すると、事故の原因になります。異常のある場合は、メーカーに修理（有償）の依頼をしてください。
24. 本製品は、該当する安全規格に適合していますので、改造は絶対に行わないでください。
25. 修理は必ず弊社までお申し付けください。修理の知識の技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

◆その他、取り扱い上ご不明の点があった場合、弊社までお問い合わせください。

■用途

プロクソン製ミニルーターを取り付け、任意のステンシル文字が縮小されて、加工物に彫刻できます。

⚠ 注　意

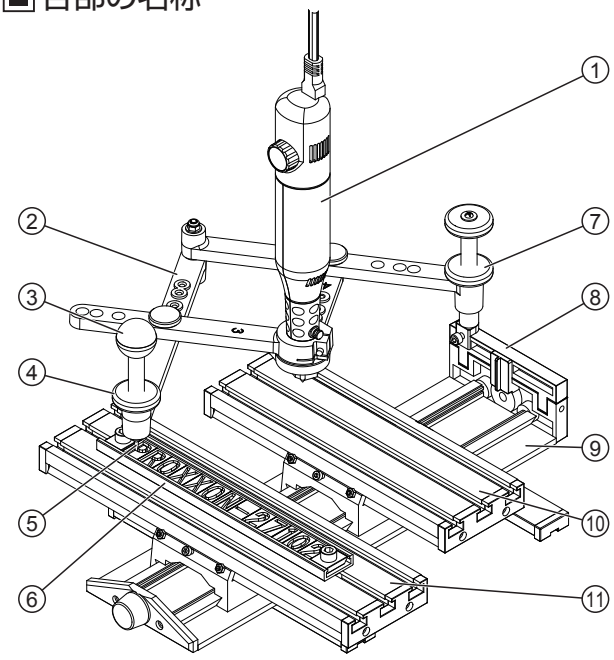
本商品を使用するには、プロクソン製、ミニルーターが必要です。　適合モデルは下記を参照ください。

■適合モデル（使用できるミニルーター）

●ミニルーター
No.26400、28400、28511（販売終了品）、28512、28515、28525

●ハンディーマルチルーター
No.28472（販売終了品）、28473

■各部の名称



1	ミニルーター（別売）
2	アーム
3	握り玉
4	調整ナット
5	トレースシャフト
6	ステンシルレール
7	調整ナット
8	アーム取り付け部
9	テーブル下
10	加工材料側テーブル
11	ステンシル側テーブル

■付属品

・固定クランプセット（クランプ板、ねじ、ナット、ワッシャ　各２ケ）　・ステンシルレール
・ステンシル固定ブロック　・ステンシル文字セットｘ２　・Ｌ型レンチ(4種:1.5/2.5/3/5㎜)
◎ステンシル文字セットの内容
　アルファベット 26 文字(A ～ Z)、数字(0 ～ 9)、
　「−」(ハイフン)、「／」(スラッシュ)、「.」(コンマ)

■仕様

可能彫刻文字寸法	最大(約)8ｘ4.5mm、最小(約)3.2ｘ1.8mm
寸　　法	横 280ｘ縦 290ｘ高さ 140mm(ミニルーター含まず)
重　　量	(約)2kg(ミニルーター含まず)

■その他必要な物

・ミニルーター(2ページ ■適合モデル参照)
・先端ビット8ページ ■先端ビット参照)
・10mm スパナ等(クランプ使用時)
・加工材料

■保守と点検

●使用後は、粉塵などを取り除いた後、保管して下さい。

●使用後は、次回の使用に備えてねじ類のゆるみや、異常な箇所がないことを確認しておいてください。
万一、異常があったときはそのまま放置せず、お買い上げの販売店またはメーカに点検、修理を依頼してください。(有償修理)

●本体の汚れは、乾いた布で軽く汚れを拭き取るようにしてください。

●本体は防水構造ではありませんので、絶対に水などを付けて洗ったり、拭いたりしないで下さい。
また、絶対に揮発性の溶剤やガソリン、シンナーなどでも洗ったり、拭いたりしないで下さい。
変形、変色の原因となります。

●保管は小さいお子様の手の届かない、室内の安定したところにして下さい。
また、湿気がなく、直射日光の当たらない涼しい場所で、高温にならない所に保管して下さい。

■アフターサービス

●万一故障が発生した場合

故障または修理をご依頼される場合、アフターサービス係までご連絡ください。

アフターサービス係
受付時間　月～金(祝日除く) 9:00 ～ 12:00 / 13:00 ～ 17:00

直通ダイヤル　☎06-6693-5353

修理をご依頼の場合、修理品は下記まで直接お送りください。尚、送料はお客様のご負担になります。

●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の特性を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後、
３年間保有しております。

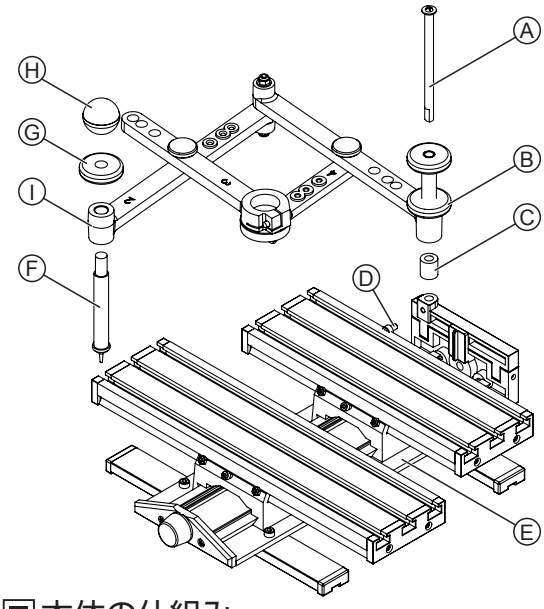
! 本製品（付属品含む）以外の物品（お客様がご用意された材料等）の破損等の損害について、弊社は一切責任を負いません。

製造元 株式会社キソパワーツール
●商品に関するお問い合わせは
株式会社キソパワーツール アフターサービス係
〒545-0021　大阪市阿倍野区阪南町７丁目１－８
TEL:06-6693-5353　FAX:06-6693-5355
受付時間　月～金（祝日を除く）9:00 ～ 12:00 / 13:00 ～ 17:00
http://www.kiso-proxxon.co.jp/

100TPK8041A

※改良のため予告なく仕様、使用方法等を変更する場合があります。

■本体の組み立て



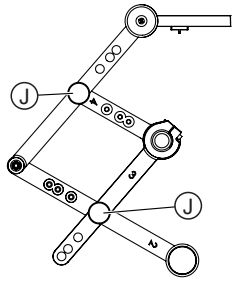
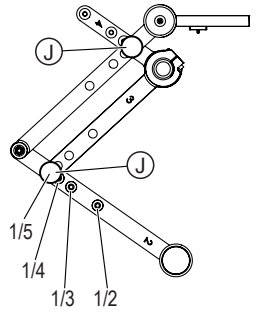
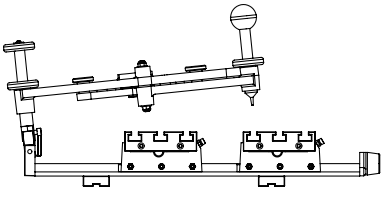
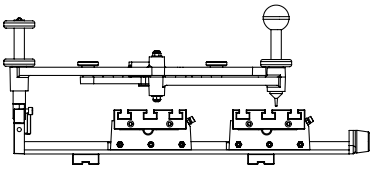
①アーム部Ⓑをベース部Ⓔに取り付けます。　左図のように部品Ⓐと©をボルトⒹで固定します。(部品©の取り付け位置を間違えないでください。

②部品Ⓕをアーム部 Ⓘに回しながら、適度な位置に取付けます。部品Ⓖを部品Ⓕに回しながら取り付けます。　部品Ⓒを部品Ⓕに回　して取り付けます。
部品Ⓕの先端部がテーブルに触れないように、部品Ⓕを回して調節して下さい。

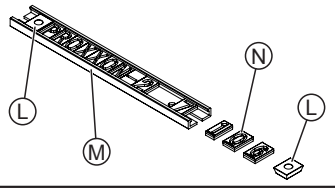
③部品Ⓗ部を持って、アーム部が前後左右、スムーズに動くことを確認して下さい。

■本体の仕組み

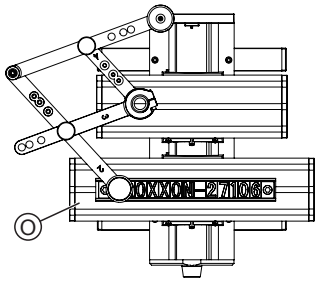
●縮尺 1/5 ～ 1/2 までの加工が行えます。

1 	縮尺を 1/2 に設定するには、左図の位置で固定ねじⒿを固定します。(2箇所) アームの接合部分が必ず平行四辺形になるように、各部を取り付けてください。(工場出荷時はこの設定になっています。)	2 	左図は縮尺 1/5 の設定状態です。 縮尺設定は左図下部の数値の箇所を基準にアームを平行四辺形に接合することで設定できます。 アームの接合部分は必ず平行四辺形で接合されていることを確認して下さい。
3 	アームは上図のように、先端部分が、加工材料、ステンシルから離れるようになっています。	4 	上図のように、アームをステンシルに押し下げることで加工を開始できます。 ※加工開始前に必ず、材料に対する加工範囲の確認を行ってください。

■ステンシルの組み立てと取り付け



ステンシルⓃを、ステンシルホルダーⓂに並べて、固定ブロックⓁで両側より挟み込みます。

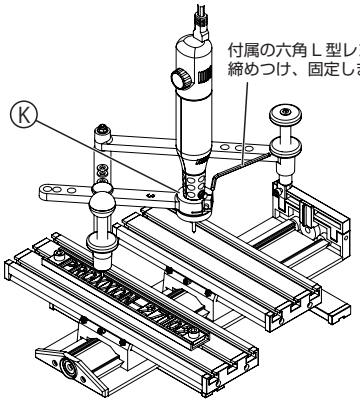


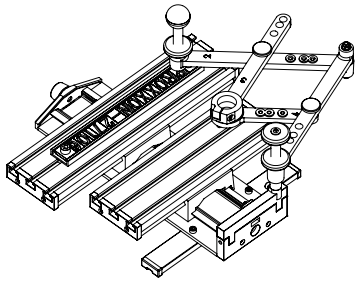
テーブルⓄに付属のボルト（黒）、ワッシャと四角ナットで付属の六角L型レンチで取り付けます。（テーブルの中心位置に取り付けます。）

■ミニルーターの取り付け

⚠ 注　意

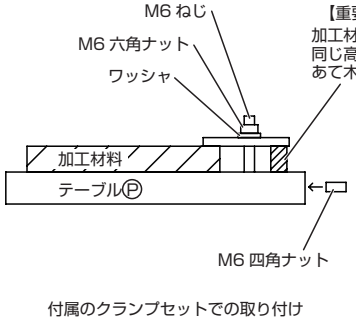
本商品を使用するには、プロクソン製、ミニルーターが必要です。　適合モデルは 2 ページ■ 適合モデルをご参照ください。



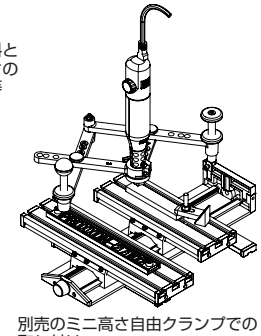


ミニルーターに先端工具を取り付けて、アーム先端部Ⓚに取り付けます。　ミニルーターの固定は締めすぎないようにしてください。

■加工材料の取り付け



付属のクランプセットでの取り付け



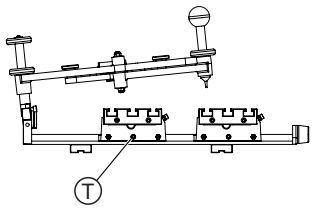
別売のミニ高さ自由クランプでの取り付け

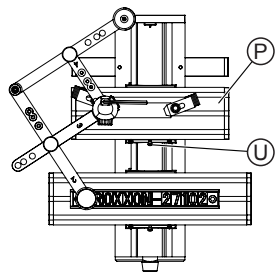
付属のクランプセットまたは別売のミニ高さ自由クランプ（No.24256）で加工材料をテーブルⓅに取り付けます。

取り付けの際、加工範囲を把握し、取り付けを行ってください。（7 ページ参照）

■加工範囲と加工材料の取り付け位置

●各縮尺で加工位置が異なります。　縮尺、加工文字列に合わせて、加工位置の確認を行ってくださ　い。　加工位置によっては、テーブル Ｐを移動させる必要があります。



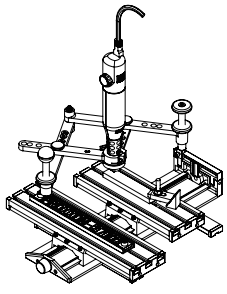


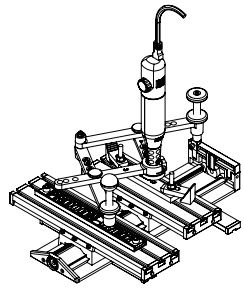
テーブルⓅを前後に移動させる際はボルトⓉを緩めてください。

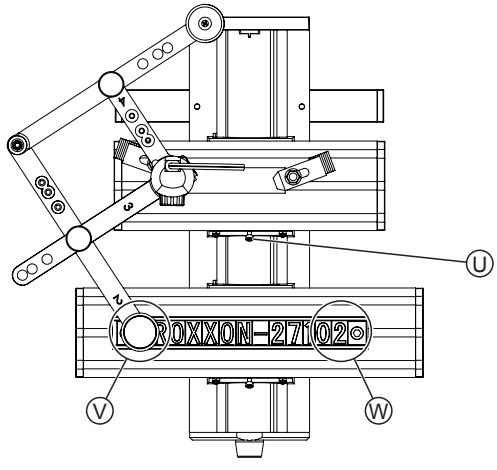
テーブルⓅを左右に移動させる際はボルトⓊを緩めてください。

移動後は、両ボルトを締め、テーブルが固定されていることを確認して下さい。

●加工範囲の把握は、任意の縮尺に設定したアーム先端部をステンシルの加工開始部Ｖ（左上）と加工終了部Ⓦ（右下）を確認します。







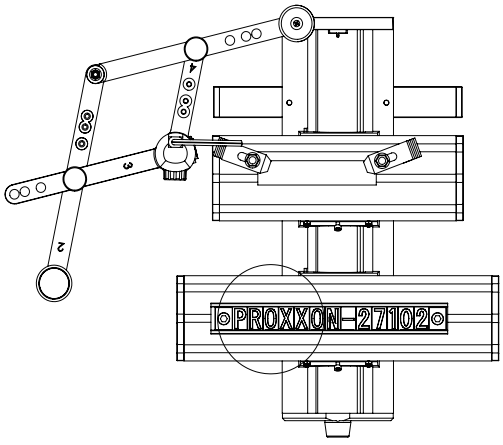
①アーム先端部を加工開始位置Ｖに合わせます。　ミニルーター先端部（加工開始位置）の位置を確認します。　加工材　料を加工開始位置に合わせ、　付属のクランプ等を利用し、　固定します。

②加工終了部Ｗにミニルーター先端部（加工終了位置）に合わせ、加工材料が加工範囲内である事を確認します。　加工　範囲が加工材料に合わない場　合は加工材料の変更、縮尺の　変更が必要です。

※加工範囲の確認は、加工材料を固定し、ステンシル側（テーブルⓄ）側を移動させて、加工開始位置、終了位置を確認することもできます。　テーブ　ルⓄの操作は、上記、テーブ　ルⓅの操作方法を参照し行っ　てください。

■加工方法

●ステンシルに沿って、先端部を動かす際に注意点があります。
テスト用の材料等で、動き、操作を確認して下さい。
・文字と文字の間は必ず先端部（加工部）を加工物から離してください。
・加工はできるだけ一筆書きで行ってください。
下記の例を参考に、加工を行ってください。



	加工手順
イ	Ⓟ等の一筆書きできる場合、①からスタートし矢印の方向へ先端部を移動させます。
ロ	Ⓡ等は②からスタートし、一筆書きできる箇所を描いた後、③からスタートし、描きます。 ②と③の間は先端部を加工物から離して移動させます。
ハ	X 等は④、⑤をそれぞれ描きます。　④と⑤の間は先端部を加工物がら離して移動させます。
ニ	ステンシルの外側に沿って、先端部を移動させると、文字の大きさが揃います。

■別売オプション

No.27103	専用彫刻ビット（細字）
No.27104	ステンシル文字セット（2 枚入）
No.27105	専用彫刻ビット（太字）
No.26710	先端部が尖っているもの。
No.26720	先端部が尖っているもの。